

CASBEE®-建築(新築)

■ 評価結果 ■

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.21

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	公立豊岡病院(仮称)東新棟他整備	階数	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください		
建設地	兵庫県豊岡市	構造			
用途地域	区域区分非設定、指定なし	平均居住人員			
地域区分	5地域	年間使用時間			
建物用途	病院,	評価の段階			
竣工年	2028年2月 予定	評価の実施日			
敷地面積	70,986 m ²	作成者			
建築面積	1,692 m ²	確認日			
延床面積	4,191 m ²	確認者			
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)			2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)		
<div>BEE =1.0</div> <div>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★</div>			<div>30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆</div> <div>標準計算</div> <div>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</div> <div>このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。</div>		
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)					
2-4 中項目の評価(バーチャート)					
Q 環境品質					
Q1 室内環境		Q2 サービス性能		Q3 室外環境 (敷地内)	
Q1のスコア= 3.1		Q2のスコア= 3.3		Q3のスコア= 3.4	
LR 環境負荷低減性					
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル		LR3 敷地外環境	
LR1のスコア= 2.6		LR2のスコア= 3.0		LR3のスコア=2.9	
3 設計上の配慮事項					
総合			その他		
利用者に配慮し、F☆☆☆☆を使用している。			特になし		
Q1 室内環境		Q2 サービス性能		Q3 室外環境 (敷地内)	
用途に応じて、適切な空調設備を設け、室温制御を行っている。		建築基準法に定められた50%増の耐震性を有する。		特になし	
LR1 エネルギー		LR2 資源・マテリアル		LR3 敷地外環境	
外壁の断熱、病室窓への複層ガラスにより、熱負荷の低減を図る。 大温度差送水方式や変流量・変風量方式の採用による熱搬送エネルギーの大幅低減を図る。		特になし		建物内は汚水・雑排水の分流とし、建物外は汚水雑排水・雨水の分流とする 特殊排水については適切な処理を行った後、公共下水道に放流する。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される